

# くらし直撃 国保税の値上げは許せません

## 広次

ひろ っぐ  
忠彦

## 通信

No. 164

2006年3月5日

日本共産党大分市議団

### ◎収入の今後2年間の増加見込み

国保税と介護保険料…	約9億2千万円
国県支出金…	約7億5千万円
繰り入れ…	約2億4千万円
退職交付金…	約36億5千万円

### ●医療費と介護納付金などの増加見込み

約71億7千万円

### ●その他の収支での増

約5億3千万円

※ ◎－●＝約21億4千万円の赤字増

**医療費の増加を、加入者に転嫁**  
市は「国保会計の累積赤字が19億4690万円ある。今後2年間で21億4000万円程度の赤字が増える」「赤字を増やさなため値上げをしたい」と提案しています。

## 「値上げに疑問」と意見続出の運営協議会

国保運営協議会では、「値上げはしないほうがいい」「値上げすれば納入率は下がるのでは」「(保険税を払えず、保険証がもらえず) 医者にいけなくなる人が増えるのでは」など、各委員から値上げに対する疑問の声が続出しました。



申し入れをする『市民の会』

広次市議(協議会副会長)は、①国の負担を増やすこと、②低所得者対策として、一般会計からの繰り入れを増やすこと、③医療費の増加を防ぐため予防・健診を強めることなどを求め、値上げに反対しました。

## 一般会計からはじめて3億円を繰り入れ

国保運営協議会や世論の声におされて、市は「平成14年度の医療制度改定の国保財政への影響額・約3億円を一般会計から繰り入れる。今回限り」と、値上げを抑える提案せざるをえませんでした。

## 値上げをやめる

### 財源はあります

大分市では、大分駅南に100m道路の建設や、大分川ダム建設への参画など、縮小や見直しのできる大型事業がたくさんあります。こうした予算の一部を、社会保障の国保にまわさせましょう。

## 3月議会が正念場

### 世論をひろげましょう

『値上げに反対する市民の会』では、署名や宣伝行動を強めています。ごいっしょに世論をひろげて、値上げをやめさせましょう。

## 活動トピックス

1月25日 戸次雇用促進住宅の取り壊し問題で、厚生労働省などに要請行動



2月11日 戸次雇用促進住宅の入居者と意見交換会

2月2日 日出生台演習場で、米海兵隊の実弾演習を調査

